

信頼の文化で日越をつなぐ 皆様の声を丁寧に集めて

日本の良さを活かし、日越関係を一層強固にしていくキーワードは何かと考えた時、私は「相互信頼」ではないかと感じました。

私自身10年以上にわたるアジア駐在の経験の中で、様々な企業の皆様とビジネスをご一緒させて頂く機会に恵まれてきました。その中で常に感じることは、誠実かつ謙虚な姿勢でその国の人々を信頼することが、アジアで成功する企業に欠かせないということです。

また、顧客、従業員等様々なステークホルダーから信頼を得て、末永く製品やサービスを利用し続けてもらう事に価値を置く日本企業の姿勢が、ベトナムを始め世界各国から認められる日本品質を築き上げているのだと思います。

一方で、ベトナム人も信頼性の高い気質を持っていることの一つの表れとして、昨年JETROが実施した海外進出日系企業実態調査において、ベトナムは市場の将来性に加えて、従業員の質の高さを評価する声が多く、専門職・技術職、一般ワーカーともにASEANで最も高い評価を得ています。

実際にベトナムに進出する日系企業において、近年現地法人の代表者や主要幹部をベトナム人が担う例が増えてきております。



ホーチミン日本商工会議所 会頭
桒崎 孝雄 (三菱UFJ銀行)

JCCHの長い歴史の中で諸先輩方が築かれた日本に対する「信頼」という財産をしっかりと継承し発展させ、よりビジネスを展開しやすい環境を作っていく事に私自身が少しでも貢献できるよう努力して参ります。

更にJCCHには1000社を超える会員企業にご参加頂いており、できる限り皆様一人一人との接点を増やしていきたいと思っています。商工会議所活動は上下関係もヒエラルキーもないフラットなボランティア組織です。その利点を活かして会員企業の皆様の声を幅広く、数多く伺い、JCCH運営に反映させていきたいと思っています。

ベトナムと日本の相互信頼、相互尊敬の土台の上で、人民委員会との対話、社会貢献活動、スポーツ文化交流、教育・生活環境の改善、企業間交流等、様々なことにチャレンジしていきたいと考えています。是非皆様の積極的なご支援、ご参加をお願い申し上げます。